

### つきたい力

本当に自分が伝えたい思いや考えを、相手を意識して伝える力

### 取組みの概要・ポイント

- 遠方の人々との交流を通して、相手の地域の特徴やとりくみなどを知る。
- 自分たちの地域の特徴や学習を通してわかったこと・考えたことなどを相手に伝える。
- 互いに新しい人やものとの出会いになり、多様な感覚に触れるチャンスになる。

ICTを活用し、出会いを大切にしたい学びの土台となる夢づくり教育とは



遠隔地との交流等の夢づくり教育でつきたい7つの力  
ステージ目標



### 具体的な取組みの内容【遠隔地とのつながり】

#### ●徳島県の小学校との交流

徳島県に伝わる太鼓のリズムを教えよう。

太鼓のリズムを運動会の表現演技に組み込む。

表現演技のビデオを披露し、感想をもらう。



「聞き方」「話し方」「伝え方」を、あらためて見つめなおすチャンス

相手の学びを知り、自分たちの学びも発信できるチャンス

#### ●福井県の小学校との交流

福井県の友だちとじゃんけんゲームをし、仲良くなる。

大阪の秋の自然で作ったおもちゃを紹介し、感想をもらう。

福井県の雪景色を紹介してもらい、遠方の地域の自然の特徴を知る。



#### ●ともに学び、交流を深める。

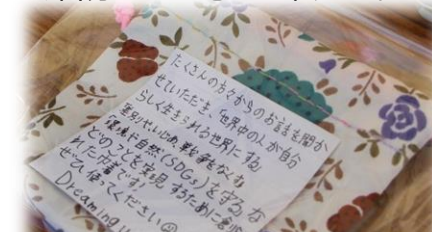
LGBTQに関する学習を徳島の友だちとともにやる。

三重県からゲストティーチャーを招いて、一緒に話を聞く。

多様な価値観があることを広めるための製品アイデアを、企業にプレゼンする。

地域から材料を集め、多様性を広めるための虹色の組紐を使い、袋を作る。

地域のイベントで、作った袋を販売し、自分たちの思いを伝える。



徳島県の友だちに袋をプレゼント



#### ●世界の歴史と今を知り、伝える

日本や世界で、過去に起こった戦争や紛争について学んだこと・考えたことをビデオにまとめ、ジャーナリストを通じて現地の方に見てもらう。

帰国したジャーナリストの方から、現地で取材された事を話してもらう。

これまでの学習で、平和について考えたことや大切にしたいこと等を在校生に伝えるため、台本を作成し、劇発表をする。

### 取組みを通しての子どもの変容

本校はこれまでも様々な人やものとの出会いを大切にしてきました。リモートによる遠隔地との交流によって、その出会いの幅も広がり、より身近に感じられるようになりました。子どもたちは、遠隔地の友だちや人々との出会いによって、今までよりさらに多様な価値観に触れることができました。その結果、本当に自分が伝えたい思いや考えを表現したいという思いが高まり、一生懸命学習に取り組んだり、交流のための練習に励んだりする子どもたちの姿が見られました。